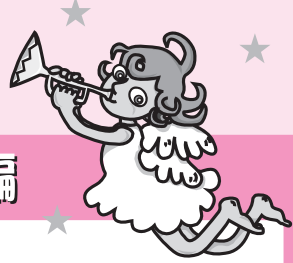


その2 こんなサービスもあるよ!! 応用編



レファレンスカウンターでは、以下のサービスを行なっている。

①レファレンス

情報収集や調査を図書館員がサポート&アドバイス。困ったときには、レファレンスカウンターへどうぞ。

②相互貸借・文献複写(有料)

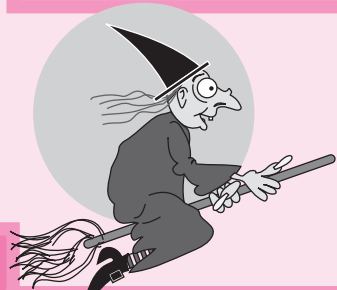
福島大学にない資料を他図書館から借り受けたり、コピーを取り寄せることができる。「相互貸借申込書」「文献複写申込書」をカウンターへ出すか、オンラインサービス(要パスワード)で申し込む。

③他の大学図書館を訪問利用

事前連絡や紹介状が必要な場合がある。早めにレファレンスカウンターへどうぞ。

④オンラインサービス

図書館専用のIDとパスワードで、インターネットから利用できるサービス。貸出や予約の状態を確認したり、相互貸借・文献複写・予約を申し込んだりできる。学生ポータルステーション(<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/student-portal.htm>)からアクセス。パスワード紛失・利用方法の相談は、レファレンスカウンターへどうぞ。



その3 便利な施設・設備もあるよ!!

①AVコーナー (ビデオ・DVDブース(5席)、CD・カセットテープ用ブース(2席))
個人学習・鑑賞などに。テープ等の持ちこみ可。カウンターで申し込む。(学生証が必要)

②情報検索専用PC

法律判例文献情報・理科年表などのCD-ROMや、ジュリスト・判例タイムズなどのDVDを利用するための情報検索用パソコンを用意している。CiNii、朝日新聞等のインターネット検索も可能。カウンターで手続きを。

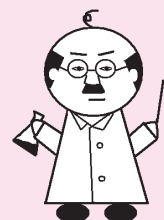
③マルチメディア室(30台)・PCエリア(20台)

IPCと同じIDとパスワードで、自由に利用できるPCがある。

④共同学習室(2室 各18席)・視聴覚室(24席)

グループ学習などに使える。予約は1か月前からでき、カウンターに申し込む。利用の際は、学生証をカウンターに預ける。また、視聴覚室では、各種の視聴覚機器(ビデオ、CD、DVDなど)も使用可能。

匠の技



メールマガジン「Library today」

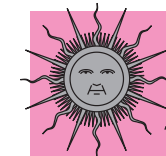
図書館のニュースをE-mailでチェック!カウンター、Webサイト、携帯電話から登録申し込みができる。

今すぐケータイから登録!バーコード読取機能がある携帯電話なら、右のQRコードからアクセスできるぞ。



ライブラリー新発見

その1 まずは基本的なことから!!



学生証

貸出、予約、施設の利用など、図書館を使うには学生証が必要。



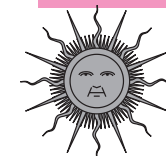
貸出・返却

貸出・返却の手続きは、カウンターで。貸出の時は、学生証が必要。また、「自動貸出・返却装置」で手続きを行なうこともできる。図書館が閉館のときでも、正面玄関の「返却用ポスト」に入れて返却可能。



閲覧

辞典などの資料を館外に持ち出すときは、「図書閲覧申込書」を記入し、カウンターに申し込む。その日の閉館時までにカウンターに返すこと。



貸出延長

貸出中の本と学生証を持って、返却期限日までにカウンターへ。ただし、予約が入っていたり、返却が遅れたりした場合は、貸出延長できない。



予約

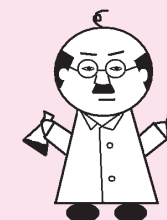
利用したい本が貸出中のときは、予約ができる。カウンターに申し出てみよう。また、OPAC検索画面からも予約できる(要パスワード)。予約本が到着次第、学籍番号がロビーに掲示される。



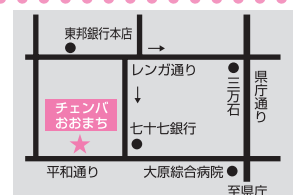
書庫

カウンターに申し込むと、書庫に入って利用できる。資料だけを利用する場合は、OPAC検索の上、「図書閲覧申込書」でカウンターに請求を。

匠の技



チェンバおおまちの3Fにある「街なかランチ」窓口でも貸出申込・返却ができるぞ!!





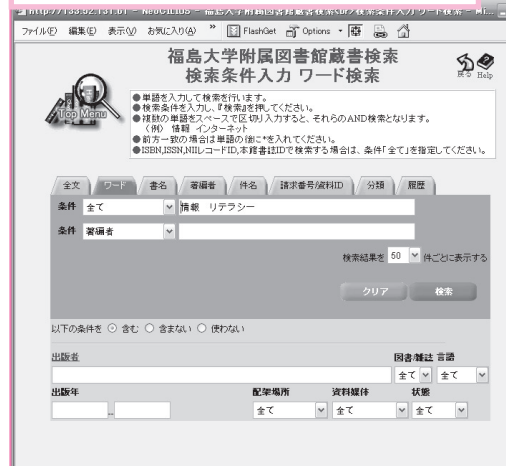
①図書館のサイトから
<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/>



①蔵書検索用 PC から



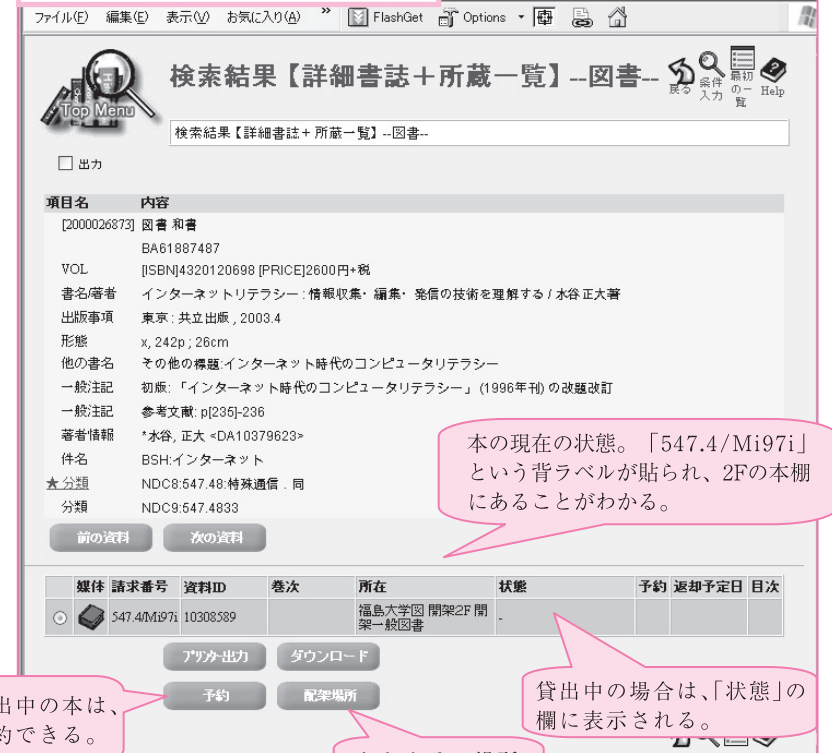
②単語／著者名／ISBN等で検索



③読みたい本をクリック

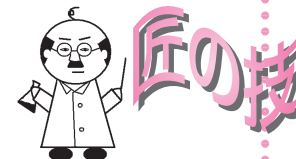
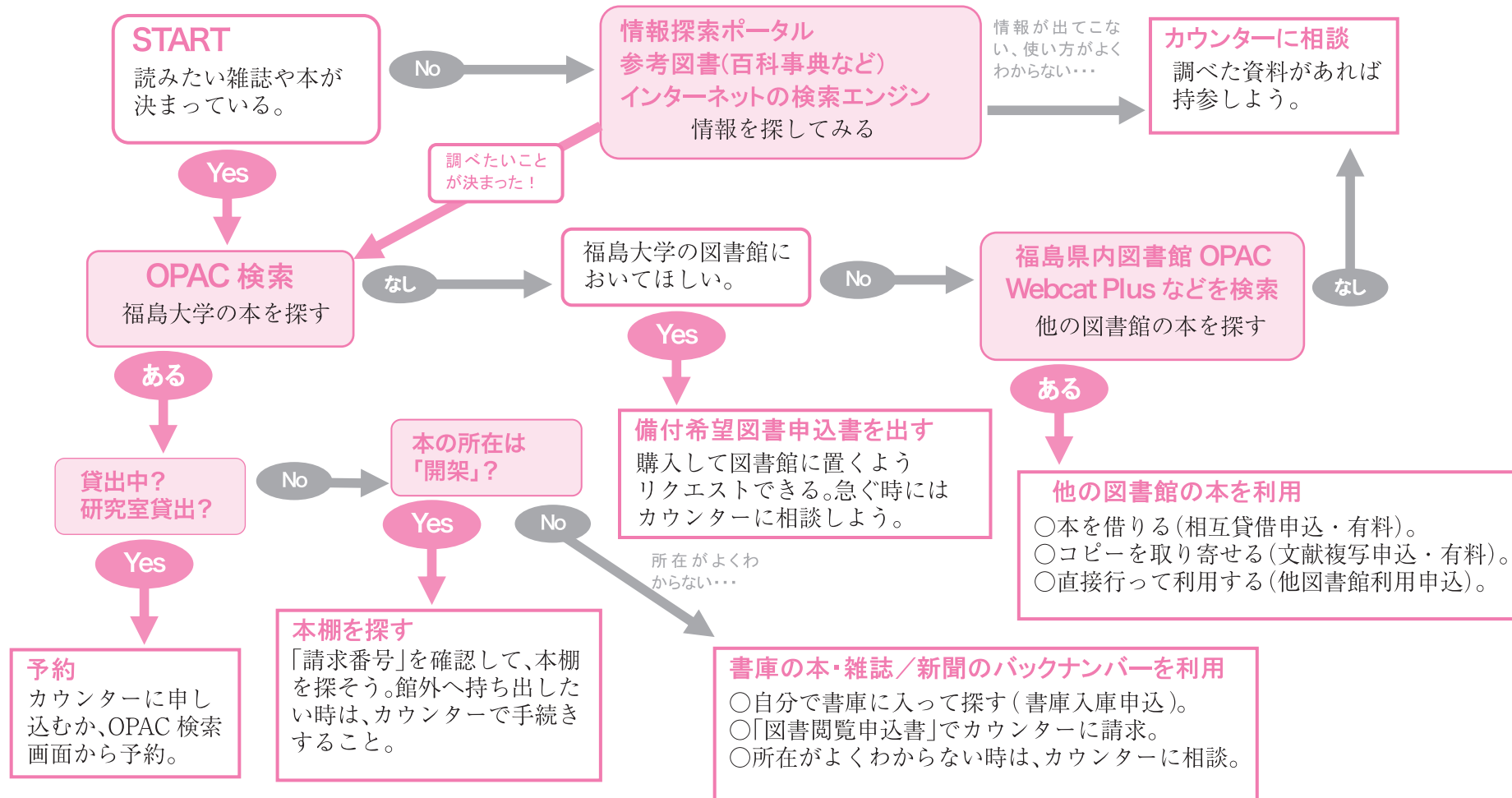


④状態の確認



OPACで図書館の資料を探すことはできるけれど、福島大学は図書館以外の場所にも資料があるぞ。総合教育研究センターの教育関係資料、地域創造支援センター資料室の行政関係資料など。
目的に応じてうまく使いこなそう。

図書館で情報探索



何から調べたらいいかわからない」・・・そんな時は、「情報探索ポータル」(<http://www.lib.fukushima-u.ac.jp/joho/joho.html>)へアクセスしてみよう。記事検索などに便利なツールがある。

図書館の開架閲覧室 1F は、参考図書コーナーの本を使ったり、PC エリアでパソコンや DVD を使ったりできる、情報探索にうってつけの場所だぞ。

